

目 次

1. 日本労働社会学会第27期第4回幹事会（2015.7.4）議事録

- ★日本労働社会学会事務局（第27期）★
- ★会費納入のお知らせ★
- ★住所・メールアドレス変更通知のお願い★

1. 日本労働社会学会第27期第4回幹事会（2015.7.4）議事録

2015年7月4日（土）13:00～15:00

於：青山学院大学青山キャンパス14号館第10会議室

出席者：山田、松尾、高橋、樋口、戸室、吉田、松戸、村尾、大西、渡辺、勝俣、小川、
橋本、長谷川、西野

I 第27回大会（11月6日～8日 大阪市立大学）について

1 大会日程

- ・大阪市立大にて第2回実行委員会が6月27日に開催され、会議に出席した山田代表幹事より、開催校における準備状況が提出資料を元に報告された。
- ・大会当日7日および8日の会場等についても確認された。

2 シンポジウム

- ・研究活動委員会より、テーマ「『女性活躍』政策下の女性労働」に沿って、シンポジスト4名とコメンテーターが決定したとの報告があった。

3 自由論題

- ・募集スケジュールについて確認された。会員になっていない人についても入会を条件としてエントリーを受け付けることが確認された。

4 工場見学

- ・工場見学は11月6日（金）午後、ダイキンサンライズ摂津社（特定子会社）への見学を予定している。会社の性質上大人数での見学は難しく、定員は20名程度とする。

5 開催校との連絡

- ・今後プログラム作成にあたっては、研究活動委員会と開催校とで連携を行っていく。

II 委員会報告・協議

1 『年報』編集委員会

- ・『年報』第26号の編集スケジュールが承認された。
- ・第26回大会シンポジウムの報告について、原稿受信状況が報告された。
- ・依頼した書評原稿の受信状況が報告された。
- ・書評のために出版社に献本を依頼したところ、複数の出版社より、「書評が掲載された年報を出版社に献本してほしい」という依頼があったため、東信堂からの買い取り分から献本することが承認された。
- ・書評対象をどのように選定するかについて、委員会で決める旨が承認された。

2 『労働社会学研究』（ジャーナル）編集委員会

- ・ジャーナル第17号の編集スケジュールが承認された。
- ・投稿状況と原稿受け取り状況が報告された。
- ・ジャーナルと年報のそれぞれの性格・水準等を明確にするような規約と、そのHPへの掲載について、委員会にて引き続き検討することが承認された。

3 研究活動委員会

(1) 第27回大会（11/6～8、大阪市立大学）シンポジウム企画

- ・大会のプレシンポを9月5日東京にて幹事会終了後に実施することが承認された。
なおシンポジストもその旨了承済みであることも報告された。

(2) 学会奨励賞の推薦状況

- ・推薦は1件であるが、未公刊のものであり推薦対象に当たらないため0件である。

(3) 学会奨励賞の推薦・選考体制

- ・選考委員3名を委嘱することはできたが、推薦委員の引き受け手がおらず交渉が難航していることが報告された。幹事を含まない推薦委員を5名選出するというのは難しい面があり、再考を要するという提案があった。
- ・その結果、今年度については委員を選出できなかったことについて総会で研究活動委員よりお詫びする旨了承された。
- ・また、今年度については論文の部については推薦がなかったため、例年通りの方法で選考を行うこととすることが了承された。
- ・来年度については、推薦委員の仕組みは廃止すること、論文については年報・ジャーナルに掲載されているものは自動的に推薦とみなし、さらに会員から推薦のあった論文を追加して、選考対象とすることが了承された。

4 関西部会

- ・7月25日14:00～17:00 大阪市立大梅田キャンパス108号室にて開催予定。（HP掲載済）

5 社会学系コンソーシアム担当

- ・7月5日に同コンソーシアムの理事会が開催され、その場で2016年1月30日開催予定のシンポジウムのテーマが決まることが報告された。
- ・会費の値上げが検討されるかもしれないとの情報提供があった。

6 社会政策関連学会協議会担当

- ・5月16日に福井市で行われる同協議会のシンポジウム「地域の魅力を考える一仕事と暮らしを支える社会政策とは一」について、小川担当幹事が出席したとの報告があった。
- ・参加する担当幹事の旅費（2万円まで）の支給について、今回は使用はなかったが、今後も継続することが了承された。

7 学会ホームページ担当

- ・特になし

8 デジタル化担当

- ・特になし

9 会計担当

- ・長期未納者への対応について検討の結果、未納期間が本年度も含め5年を超える者については除籍とすること、ただし必要な場合には個別にその旨連絡することも妨げないことが了承された。
- ・退会者の未納会費の追跡請求については、退会の時に請求を行い、その後は事務局の負担もあるため追跡請求は行わないことが了承された。

10 事務局

(1) 2016年第28回大会の開催校について

- ・幹事が所属していない都内の大学に打診することが了承された。

(2) 「労働社会学研究会会報」「労働社会学会会報」のHP掲載の件

- ・PDF化したファイルをHPにアップした。現在パスワードを設定しており、会員には『通信』第4号でパスワードを通知している旨報告された。

III 入会、退会、会費減免申請（資料回覧）

略

以上の入退会希望者、会費減免申請者が承認された。

以 上

★日本労働社会学会事務局（第27期）★

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25 青山学院大学経済学部

松尾 孝一（まつお こういち）研究室気付

TEL: 03-3409-8846（研究室直通）

FAX: 03-5485-0698

E-mail: matsuo@econ.aoyama.ac.jp 学会 HP: <http://www.jals.jp/>

★会費納入のお知らせ★

学会費の納入は下記口座までお願いします。

【郵便振替口座】口座番号：00150-1-85076 加入者名：日本労働社会学会

年会費 学生・院生会員：6,000円 一般会員：10,000円

会費減免制度については、下記 URL をご参照ください。

<http://www.jals.jp/discount/>

★住所・メールアドレス変更通知のお願い★

住所変更とメールアドレス変更した場合には、必ず事務局に連絡をお願いします。

以 上
